

# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

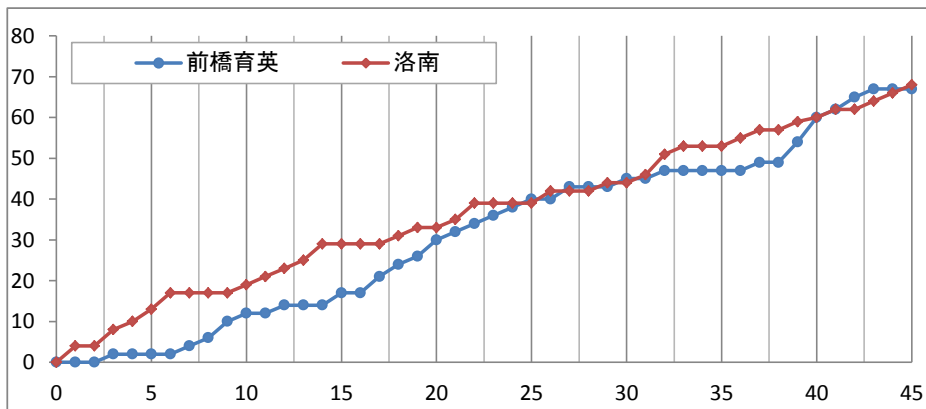
男子 2回戦  
主審 高城 邦弘  
副審 小原 健太

前橋育英 67 (群馬) ●

12 - 19  
18 - 14  
15 - 11  
15 - 16  
7 - 8

68 洛南 ○ (京都)

No. 30c2 日時: 2013年7月30日(火) 11:40 会場: 別府アリーナ



## 前橋育英

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 久岡 幸太郎 (C)	7	1	2	0	1
5	* 田中 亮多	13	0	6	1	5
6	田口 雅治	5	1	1	0	1
7	* 渡邊 健太	8	0	4	0	4
8	館野 拓也	0	0	0	0	1
9	* 桑原 錦	14	0	7	0	4
10	* 熊谷 航	14	2	3	2	2
11	酒井 達也	0	0	0	0	0
12	横地 夏樹	-	-	-	-	-
13	熊谷 隼斗	6	0	2	2	3
14	三好 健伍	-	-	-	-	-
15	櫻井 啓翔	-	-	-	-	-
コーチ	安西 智和					
合計		67	4	25	5	21

## 洛南

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 森井 健太 (C)	13	0	5	3	4
5	小林 千真	12	0	4	4	0
6	* 渡部 裕地	11	0	5	1	4
7	中島 海渡	0	0	0	0	0
8	* 村井 大陸	9	1	2	2	3
9	菅 祐史	-	-	-	-	-
10	* 澤田 絢以	6	0	3	0	1
11	* 岡田 卓也	2	0	1	0	2
12	富田 頼	13	0	6	1	2
13	下田 忠至	-	-	-	-	-
14	竹村 蓮	2	0	1	0	1
15	鈴木 悠介	-	-	-	-	-
コーチ	吉田 裕司					
合計		68	1	27	11	17

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

第1ピリオド両チームDefはハーフコートマンツーマン。洛南は高さを生かした#6のシュートや#4の鋭いドリブルからの攻撃で得点を重ねる。前橋育英は洛南の堅い守りにシュートを打たせてもらえず、残り5分で11点のリードを許す。固さの見える前橋育英は、メンバーを入れ替えながらDefプレッシャーをかけると、徐々に落ち着きを取戻し、#4の速攻や#5のシュートで巻き返し、12-19で第1ピリオド終了。第2ピリオド、洛南はスピードを生かした攻撃や#12への合わせのプレイで徐々に点差を広げる。前橋育英は洛南の厳しいDefを崩せず6分30秒タイムアウト。プレッシャーを増した前橋育英Defを攻めめぐる洛南に対し、前橋育英は、素早いパス回しから#7、#4の3Pで追い上げ、徐々に点差を縮める。30-33洛南3点リードで前半終了。

第3ピリオド前橋育英はメンバーチェンジを繰り返しながら高さを運動量でカバーしてついていく。攻めきれない洛南に対し、前橋育英は#6の3Pなどで5分30秒ついに逆転に成功。ここから一進一退の攻防が続き45-44前橋育英1点リードで第3ピリオド終了。第4ピリオドさらに激しさを増す前橋育英Defに対し、洛南も果敢にスティールを狙い、8分34秒再びリードする。洛南は#12のゴール下や#4の3Pで再び引き離しにかかる。前橋育英は#7が奮闘。バスケットカウントで10点差を一桁に引き戻す。前橋育英は#9のドライブや#5のシュートが決まり土壇場で60-60の同点に追いつく。勝敗は延長戦へ。延長戦は一進一退の攻防。リードする前橋育英に対し洛南もついていく。前橋育英1点リードで残り8秒。洛南#5が2本のフリースローを確実に沈め逆転。前橋育英は最後の攻撃に望みを託すが、シュートまで行けずタイムアップ。最後まで勝敗の行方がわからない展開であったが、洛南が接戦をものにし67-68の1点差で3回戦進出を決めた。

記事者 田北 俊郎 (所属) 大分県バスケットボール協会